

私立大学図書館協会東地区研究部  
2007年度第1回運営委員会議事録

日時 : 2007年4月13日(金) 15:00~17:00  
場所 : 東京経済大学 6号館7F 小会議室  
出席者 : 相田勉(国士館大学)、加藤早苗(早稲田大学)、川越智之(駒澤大学)  
古山悟由(國學院大学)、佐々木真理子(共立女子大学)  
佐藤裕子(慶應義塾大学)、中尾拓史(東京理科大学)、山下智美(帝京大学)  
丸本操、小野昭美、関達朗、久世泰子(研究部担当理事校・東京経済大学)

議題 :

議事に先立ち、出席者自己紹介および、2007年度運営委員名簿、研修委員名簿の確認が行われた。

1. 2006年度研究部決算報告について

研究部担当理事校より、「2006年度研究部決算報告書」(資料1)に基づいて、2007年4月5日に監事校・早稲田大学より監査を受け承認されたとの報告があった。

2. 2007年度研究部活動計画(案)について

研究部担当理事校より、「2007年度研究部活動計画(案)」(資料2)に基づいて説明があり、了承された。

3. 2007年度研究部予算(案)について

研究部担当理事校より、「2007年度研究部予算(案)」(資料3)に基づいて説明があり、了承された。

4. 2007年度研究部スケジュール(案)について

研究部担当理事校より、「2007年度私立大学図書館協会スケジュール」および「2007年度東地区部会運営委員会予定(案)」(資料4)に基づいて説明および提案があった。

6月22日の東地区部会総会/館長会/研究講演会、第1回役員会事務連絡会、第3回運営委員会までは日程・会場とも決定しているが、それ以後については未定なので、7月から11月までの活動予定について仮に日程と会場を設定したとの提案があり、各運営委員が大学に持ち帰って検討し、その結果について担当理事校が確認の上、詳細を決定するということでした。

また、12月の予定については、今後引き続き調整を行うということでした。

5. 2007年度研究分科会について

研究部担当理事校より、「研究分科会代表者名簿」(資料5-1)および研究分科会作成の「2006年度活動報告」(資料5-2)、「2006年度会計報告」(資料5-3)に基づいて各研究分科会の活動について簡略に報告があった。

また、企画広報研究分科会より「広報実践講座計画書」(資料5-4)が提出されており、その可否について審議を行った結果、謝金等の基準に照らしても問題なしと判断され、新規の活動として承認された。また、その旨を研究部担当理事校より企画広報研究分科会代表者に連絡するということでした承された。

6. 2007年度第1回研究部運営委員・研究分科会代表者合同会議について

研究部担当理事校より、開催通知案(資料6)に基づいて説明があり、了承された。

7. 2007年度東地区部会研究講演会について

研究部担当理事校より、資料7に基づいて説明があり、了承された。

8. 「研究分科会マニュアル2007年度版(案)」について

研究部担当理事校より、資料8および補足資料に基づいて提案された。2007年度から改訂される「特別助成金」の取扱いについては同担当理事校より別途説明があり、質疑応答を経て了承された。

9. その他

更新担当理事校より、過去からの継続的な課題である分科会の構成員の減少について、発展的な再編成を検討するなど、抜本的な改革が必要ではないかとの意見が出され、意見交換を行った。

以上